



# 風間杜夫の一人芝居 「カラオケマン 最後のロマンス」

## 道内巡演

### 9日苦小牧皮切り

本作は風間の実年齢と同じ74歳になった牛山明が主人公。仕事に恋に人生を楽しんでいたが、子供たちの家族のいざこぎに巻き込まれ、というあらすじ。高い表現力の風間の演技と歌で、笑って泣ける作品となっている。作・演出は同シリーズを1作目から手がける苦小牧出身の水谷龍一。

風間は当たり役となつた牛山を「とても優しい男。いくつになつても明日に向かつて、常に一步踏み出そうとする前向きさを持つている」と評する。「そんな前向きに生きる牛山を演じることで、客席に元気を届けた

風間杜夫の一人芝居「カラオケマン 最後のロマンス」（トム・プロジェクトプロデュース）が9日の苦小牧を皮切りに道内4カ所を巡つたあと、東京、兵庫、福岡など全国で上演される。国内外で人気を博した「牛山明シリーズ」の最新作で、風間は「心温まる面白い作品なので、期待してほしい。一人でも多くの人に来ていただきたい」と話している。

風間杜夫の一人芝居「カラオケマン 最後のロマンス」（トム・プロジェクトプロデュース）が9日の苦小牧を皮切りに道内4カ所を巡つたあと、東京、兵庫、福岡など全国で上演される。国内外で人気を博した「牛山明シリーズ」の最新作で、風間は「心温まる面白い作品なので、期待してほしい。一人でも多くの人に来ていただきたい」と話している。

1997年から始まつた同シリーズは本作で7作目。これまで文化庁芸術祭賞大賞など多くの受賞歴があるが、2021年の前作「帰ってきたカラオケマン」で、牛山明が11年ぶりに復活。風間は毎日芸術祭賞受賞など高い評価を受けた。

### 「前向きな姿届けたい」

今年の春の叙勲では旭日小綬章を受章。実力派俳優として一线を走り続けている風間。「こうして俳優としての活動を続けてこられたのも見に来てくれるお客様がいるから」と話す。中でも北海道公演は「舞台を樂しみにしてくれる気持ちが伝わってきて励みになった」と振り返る。風間がアドリブとともに作り上げた本作の牛山明は人間味が増し、ますます魅力的。物語の結末は続きが気になるはず。風間も「もう少し牛山明に付き合つてみたい」とシリーズ続行に期待を寄せている。

道内公演の日程は次の通り。料金は会場によって異なる。問い合わせは舞台芸術共同企画、電話011・596・7511（平日午前10時～午後5時）へ。（中村公美）

▽9日午後6時30分、苦小牧市文化会館▽11日午後2時 砂川市地域交流センター▽13日午後6時30分、だて歴史の杜カルチャーセンター（伊達市）▽15日午後7時、池田町田園ホール

全国公演に向け、稽古を重ねている風間杜夫＝10月25日、都内（金田撮影）

 <p>トム・プロジェクト プロデュース 風間杜夫ひとり芝居 <b>カラオケマン</b> ～最後の口マンス～ 作・演出 水谷龍二 公演に関するお問い合わせ 舞台芸術共同企画 011-596-7511 (平日10:00~17:00)</p> <p>トム・プロジェクト プロデュース 風間杜夫ひとり芝居 <b>カラオケマン</b> ～最後の口マンス～ 作・演出 水谷龍二 公演に関するお問い合わせ 舞台芸術共同企画 011-596-7511 (平日10:00~17:00)</p>		<b>砂川</b> <b>伊達</b> <b>池田</b>	<b>11月11日土14:00 ☎0125-54-3111</b> <b>砂川市地域交流センターゆう</b> <small>砂川市東3条北2丁目3-3</small>	<small>主催:NPO法人ゆう、北海道新聞社 共催:公益財団法人北海道文化財団、砂川市教育委員会 後援:北海道、一般財団法人北海道公立学校教職員互助会 ほか 協力:一般社団法人舞台芸術共同企画</small>	
	<b>11月13日月18:30 ☎0142-22-1515</b> <b>だて歴史の杜カルチャーセンター</b> <small>伊達市松ヶ枝町34-1</small>		<small>主催:NPO法人伊達メセナ協会、 公益社団法人全国公立文化施設協会、北海道新聞社 共催:伊達市、伊達市教育委員会 協力:一般社団法人舞台芸術共同企画</small>		
	<b>11月15日水19:00 ☎015-572-4411</b> <b>池田町田園ホール</b> <small>池田町西1条1丁目</small>		<small>文化庁文化芸術振興費補助金 (統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン)) 助成: 文化省 独立行政法人日本芸術文化振興会</small>		